

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、12～19℃台を示し、平年並み～やや高い水温でした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、マアジなどが1日1統当たり1トンの水揚げで、前週の14%（前年を下回った）。五島奈留地区では、マアジなどが1日1統当たり3トンの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。北松南部地区では、マイワシなどが1日1統当たり21トンの水揚げで前週の1.3倍（前年を上回った）。橘湾地区では、カタクチイワシが1日1統当たり13トンの水揚げで、前週の1.6倍（前年並み）。
- イカ釣――スルメイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり37kgの水揚げで、前週の2.9倍（前年を下回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり625kgの水揚げで、前週の5倍（前年を下回った）。
- 定置網――五島魚目地区では、ブリなどが1日1統当たり693kgの水揚げ。北松生月地区では、ブリなどが1日1統当たり1.8トンの水揚げ。対馬西岸地区では、マアジなどが1日1統当たり76kgの水揚げ。対馬東岸地区では、カレイなどが1日1統当たり209kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、ブリが1日当たり233kgの水揚げで、前週の1.7倍（前年を上回った）。北松小値賀地区では、ブリが1日1統当たり45kgの水揚げで、前週の1.7倍（前年を上回った）。
- 延縄――北松小値賀地区では、アマダイなどが1日1統当たり49kgの水揚げで、前週並み（前年並み）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期の情報は、ありません。

（漁業情報サービスセンターより）